

かけ橋

まだ見ぬ君へ…

今回は、鷹岡公民館で活動をし、地区の行事を中心に歌声を披露している、「鷹岡コーラス同好会」（神尾洋介 会長）を紹介します。

鷹岡コーラス 同好会

鷹岡コーラス同好会は、鷹岡公民館で行われている成人学校「コーラス」を受講した人たちが集まってできたコーラスグループです。現在五十七人の会員が、第二・四水曜日に練習を行い、美しい歌声を鷹岡公民館の大ホールいっぱい響かせています。年齢は六十歳以上の人がほとんど。皆さん音楽や歌が好きなたちですので、自然と仲もよくなり会話も弾みます。

同好会では、ことしも鷹岡地区体育祭のオープニングを飾る歌を歌ったり、文化祭に出演したりと、活動拠点である鷹岡地区の行事へ積極的に参加しています。そのほかにもことしの九月十三日には、ロゼシアターで行われた市民大学の開講式でもその歌声を披露するなど、活動の幅を広げています。

会長の神尾さんは、「年をとってくると、外出するのが面倒に



▲文化祭に向けて練習する皆さん

なり、家の中に閉じこもりがちになってしまいます。大きな声を出して歌うことは、健康にもつながりますし、人前で歌うことのほどよい緊張感が刺激になり、生活にも張りが出てきます。私自身、今でも人前で歌うと緊張しますね。みんなで声をそろえて歌うには、練習を積まないとなかなか合いませんが、本番でうまく合ったときなど、達成感で胸がいっぱいになります。

これからは、福祉施設への慰問など、たくさんの人に歌声を聞いてもらいたいですね。会員も随時募集していますので、気軽に声をかけてください。まだまだ男性の会員が少ないので、家の中で閉じこもっている人がいたら、ぜひ練習を見に来てくださ（笑）」と話してくれました。

問い合わせ

神尾 方（七一―五六七二）

市長への 手紙から

公園をきれいにしてほしい

今回は、公園の美化について多くのお手紙をいただきましたので、ご紹介します。

「市長への手紙」から

市内にたくさん公園がありますが、木がうつそうと茂っていたり、トイレが汚かったりします。また、ごみやたばこの吸殻などもたくさん捨ててあり、小さな子どもが口に入れてしまいがちで心配です。

だんだん遊び場が少なくなってきたので、子どもたちが安心して遊ぶことのできるきれいな公園にしてほしいと思います。

「市長からの回答」

市内には、中央公園や広見公園、岩本山公園などの大規模な公園から、地域にある小さな公園まで合わせると約三百六十か所の公園があります。

中央公園など利用者が多い所では、管理上最低限のごみ箱を置いて対応しておりますが、市内の公園のごみについては、「持ち帰り」を原則としております。公園を利用する人のモラルの問

題ですが、市としましても「自分たちのごみは持ち帰る」という意識啓発に努めていきます。

また、地域にある小さな公園については、町内会で「公園愛護会」をつくり、草取りやごみ拾い、トイレ清掃、低木の刈り込みなどを行っています。市でも、高い木の剪定（せんてい）を行うなどして、明るい公園になるよう心がけています。

今後も、市民の皆さんの協力のもと、気持ちよく過ごせる公園になるよう努力していきます。

問い合わせ
みどりの課 ☎五五―二七九五

